

シャッターに幸運の絵

福島 漫才師の関さんら描く

完成した一枚絵の前で笑顔を見せる関さんと中村風呂店の家族、おじさん活動研究所のメンバーら



漫才コンビ「母心」の関あつしさん(46)が、福島市北五老内町にある中村風呂店のシャッターをキャンパス代わりに絵を描いた。「幸運」をテーマに仕上げた自信作を前に「運気が上がるフォトスポットとして盛り上げれば最高だね」とうな

ある福島競馬場にちなみ、龍やフクロウ、招き猫などの縁起の良い動物たちが競走する様子をデザインした。9月下旬、運営するコミュニティ「おじさん活動研究室」のメンバーや中村風呂店の家族ら約15人と作業を進め、2日間かけて完成させた。「シャッターに描くのは初めて。凹凸に苦戦したがみんなの協力のおかげで形になった」と関さん。「自分の作品が福島の活性化につながればうれしい。なんでも挑戦するので相談してほしい」と次の作品づくりへ意欲を見せた。

▲11月21日 福島民友新聞掲載

よく見ると、木のたらいや風呂おけも描かれていますね!



記事を読んだ感想や意見を書いてみよう。

(When) いつ?

(Where) どこで?

(Who) だれが?

(What) 何を?

(How) どのように描かれているの?

(Why)